



H20.5.31~6.2

ハイ免震イベントレポート

木製架台を用いたハイ免震 現場見学会を開催しました

今回の現場見学会は、神奈川県藤沢市において、従来の鉄骨架台に代わって木製架台を採用した免震住宅に取り組んでいる(有)神明工務店様のご協力により、現場見学会をおこないました。
昨年度震動実験を行い、耐久性が実証された後、初めての施工現場となります。



当日は、起震車も敷地内に準備し、地震・免震の体験も行いました。

免震タイプは、「ハイ免震Aタイプ」の転がり支承を用いたタイプを採用。在来木造2階建戸建住宅です。



3日間で100名以上の方に加え、神明工務店様の多数のお客様にもご来場頂き、免震の注目の高さがうかがえました。
現場では、床下が見られるように一部合板を外した状態で免震部分の見学を行い、木製架台と装置の取り合いをご覧いただきました。

従来の鉄骨架台に代わり、集成材を用いることにより、耐久性を確保し、プレカット工場での作業や、大工職による施工など、免震住宅のコストダウン工法として、注目を集めました。

また、国土交通省の事業補助【超長期先導的住宅モデル事業】などが始まり、上限200万円の補助が行われるなど、これから免震に取り組むには、環境が整いつつあります。

このシステムや工法を利用することによって、免震住宅のコストダウンへの期待は大きくなりました。

このチャンスに、是非免震住宅の導入を検討いただければと思います。

ハイ免震は、導入費用は必要ありません。

誰でもすぐに免震住宅を導入できるシステムです。



地元藤沢で、地域密着の活動をされています、(有)神明工務店様にご協力をいただきました。今回も上部は無垢の杉を使用し、なおかつ【外断熱+免震】を採用。真心対応と、高い技術力で地域の方々の信頼は非常に厚く、棚板一枚から免震住宅まで、様々なリクエストに応じていらっしゃいます。
北島社長、本当にお世話になりました！(STR 水原)

